

◎特集1

2008(平成20)年おかや総括

今年も残すところわずかになりました。みなさんにとって今年はどうな年でしたか？

北京オリンピックは、日本に男子トラック種目初のメダルをもたらしたリレーメンバー塚原選手が、岡谷市出身でもあり熱く盛り上がりましたね。また、メタミドホスやメラミンといった名前を覚えてしまうほど、毒物混入やさまざまな偽装が相次ぎ、食の安全が揺れた1年でもありました。

新たな気持ちで来年を迎え、明るくしあわせな未来を築いていくために、今月は、岡谷市のこの1年を振り返り、総まとめをしたいと思います。



「安全を取り戻す！」

豪雨災害の復旧事業は、県と市がそれぞれの役割分担により、市は市管理の公共土木施設、農地・農業用施設および林業施設、教育関係施設などを、県は砂防事業、治山事業、1級河川の復旧事業などを行いました。

市では、今年度までに約150か所の工事を実施しました。川岸新倉地区の大洞沢川の工事では、石積護岸により自然環境に配慮しつつ河床洗掘を防ぐ工法を採用しました。また、完成した砂防ダムの市民見学会も行いました。

さらに豪雨災害の教訓から、災害現場へ迅速な資機材搬送などを行う小型資機材搬送車を、被害の大きかった地区の消防第7分団、第8分団、第10分団に配備しました。今後ほかの分団にも計画的に順次配備を進めます。



復旧後の現地



被災後(着手前)

大洞沢川災害復旧事業

小型資機材搬送車



完成した砂防ダムの見学会



「産業を元気に！」

本年4月に産業振興戦略室を設置。7月1日には、宮澤昇副市長が就任し、岡谷市の財産である産業基盤を、将来に向けてゆるぎないものにしていこうと、積極的な取り組みが始まりました。

昨年3社に分譲した湯殿山工業団地では、今年春から1社が稼動し、現在建設中の工場も含め、年内には全社が稼動の予定です。

また、企業を取り巻く経営環境の悪化に対応して、市内中小企業を支援するため、緊急経営相談を、昨年より1か月以上早めて開始しました。

11月14日には東京都で、大手企業や業界団体、学会などに情報網を構築し、また、企業誘致や市内の既存企業の活性化につなげるため、関東周辺で活躍する岡谷市関係の企業トップを招待して「岡谷市の産業振興を考える懇談会」が開かれ、活発に意見が交換されました。懇談会終了後には、「岡谷ふるさとまつり」が行われ、久し振りに出会った友人・知人とふるさと岡谷を懐かしみ、親睦を深めました。



湯殿山工業団地



宮澤昇副市長



岡谷ふるさとまつりのようす



岡谷市の産業振興を考える懇談会



「子育てに光を！」

目に見える子育て支援のかたちとして、未来を担う子どもたちが安心して成長できるように、乳幼児医療費無料化をさらに推し進め、乳幼児のいる家庭の経済的負担を軽減するための施策として、医療費無料化を小学校3年生までに拡大しました。

また、神明保育園の大規模改修が無事終了。9月25日に竣工検査・引き取りを行い、保護者のみなさんにも新園舎をご覧いただきました。同園舎の改修の総工費は、1億4343万円で、市民のみなさんからの公募による「輝くまちおかや市民債」の1億2千万円が充てられます。



神明保育園が竣工

「快適生活へ歩み着々！」

「環境市民会議おかや」より提言がなされた「家庭ごみ等有料化」について、広く市民のみなさんから意見を寄せていただくため、8月18日(月)～9月21日(日)の間、市内22会場で意見聴取会を開催しました。「環境市民会議おかや」では、意見聴取会の結果をもとに、あらためて検討を深め、11月18日(火)に最終提言がまとめられました。今後は市の方針を決定し、環境審議会に諮問してまいります。

湖北火葬場は、現在は仮設舎による業務を行っていますが、来年12月の完成をめざして、建設工事が進んでいます。

また、平成13年の「脱ダム宣言」により建設が中止となった下諏訪ダムの代替案については、調査と研究の結果、新たな水源を緊急に確保する必要はないと判断し、下諏訪ダムからの取水を正式に断念。市では、今後も既存水源の適正な維持管理を二層進め、常に「安全で安心できる水の供給」に努めていきます。水道週間に合わせ水に対する意識を高めようと、今年初めて開催した利き水会では、岡谷の水はおいしいと評価をいただきました。



利き水会

「総合計画策定進む！」

第四次岡谷市総合計画は、岡谷市の中長期的なまちづくりの方向性を示す最も基本的な計画です。計画の策定にあたっては、さまざまな形の新しい取り組みを加えて、幅広い世代の市民のみなさんの声を直接お聞きする機会を多く設けてきました。市民が夢を描き、実現していくための指針となるよう、市政の基本的な方向性を定め、将来都市像を実現するための総合的な計画とします。

市では、みなさんの意見を充分反映させ、わかりやすくとりまとめた総合計画基本構想と前期基本計画案を基本構想審議会に諮問し、7回にわたる審議を経て、11月4日意見・要望を添えた答申がされました。この答申を踏まえてさらに検討し、岡谷市基本構想を市議会に諮問してまいります。

市では、みなさんの意見を充分反映させ、わかりやすくとりまとめた総合計画基本構想と前期基本計画案を基本構想審議会に諮問し、7回にわたる審議を経て、11月4日意見・要望を添えた答申がされました。この答申を踏まえてさらに検討し、岡谷市基本構想を市議会に諮問してまいります。



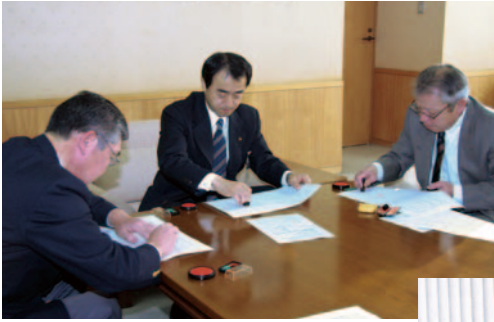
家庭ごみ等有料化に関する意見公聴会



着工された湖北火葬場



総合計画の答申



軽自動車税をインターネットでクレジット納付する今井市長

おかぼんカード調印式



おかぼんカード



「広がる、先進の便利！」
市では、公共料金の納付方法について、市民の利便性を高めることを目的とし、インターネットのポータルサイトを利用しての軽自動車税のクレジット納付や岡谷病院・塩嶺病院の診療費などのクレジットカード精算、また、オカヤポイントカード【通称：おかぼん】のポイントを利用して一部の公共料金の支払いを可能にしました。
軽自動車税のクレジット納付は、関東甲信越地方では初で、437件の利用がありました。対象税目については、増やしていくことも視野に入れ、利用状況に応じて今後検討していきます。



母校 神明小の児童やPTA、岡谷北部中の生徒、チアリーダースクラブなど、熱心なファンに囲まれて…



「あっぱれ塚原直貴選手！」

北京オリンピック陸上男子400mリレーで、みごと銅メダルを獲得した塚原直貴選手が、9月6日、ふるさと岡谷にがい旋しました。約1200人の市民がつかけるなか、にぎやかに祝賀パレードやサイン会が行われました。

が！旋パレードの翌日、塚原選手は岡谷市民陸上競技選手権大会を訪れ、後輩たちにエールを送つてもくれました。



五輪決勝では、ラオカヤデジタルパークのテレビ中継に、大勢の市民がかけつけ応援しました。

映画「イキガミ」ロケ

「イキガミ」ご覧になりましたか？そして今年の3月、この映画の撮影が塩嶺病院で行われたことをご存じでしたか？早春にもかかわらず、主演の松田翔太さんはじめ、成海璃子さん、山田孝之さん、井川遥さんら豪華キャストを迎えた病院は、ひととき華やいだ雰囲気になりました。

番外



© 2008 間瀬元朗 / 映画「イキガミ」製作委員会